

だれもが幸せを感じられる碧南市に

日本共産党 碧南市議会議員

岡本守正



安倍内閣の悪政から市民を守る防波堤に

みなさんに支えていただき「地域に役立つ議員」にと働かせていただきました。消費税10%の強行、憲法改悪、介護保険改悪、格差貧困の広がりなど、安倍内閣の悪政から市民の暮らしを守らなければいけない。国民年金では、介護施設に入れない。脳出血で倒れた。車なしでは病院にいけない。「夫が亡くなった先どうなるのか」など深刻な不安の声が寄せられています。私も、私が亡くなった先どうなるのか、など深刻な不安の声が寄せられています。日本国憲法は、戦争放棄とともに第13条には幸福を追求する人権が保障されるとされています。いまこそ憲法を生かして「誰もが幸せを感じられる市政」が必要です。経験を活かして、お役に立てるよう一層がんばる決意です。

プロフィール

1944年 笹山町で生まれる。愛知大学第Ⅱ部経済学部卒。

鷲塚小PTA会長、二本木荒子子ども会々長を歴任。

現在：経済建設副委員長。臨海対策特別委員。

住所：碧南市笹山町6-29 電話 41・5357 FAX 46・1595

① 1時間毎のくるくるバス
バスも、運転手も、予算も増やし、通勤通学にも利用できるバスに。

② 高齢者タクシー券の支給
県下18自治体、西三河5市で実施。

③ 高校生まで医療費無料に
半田市2020年4月。東海市は大学生まで入院費無料に。

④ 給食費を無料に
小中学校、幼稚園、保育園の給食費を無料に。地産地消で地元農漁業の振興策に。

⑤ 若者も入居できる公営住宅を
所得制限を緩和し、新婚や共働きも入居できる公営井住宅。

⑥ 住宅・店舗リフォーム補助
耐震強化やバリアフリー。空き店舗活用で地域の店を応援。

⑦ 巨大地震津波対策
蜷川河口に可動水門建設を。同報無線・個別受信機・防災ラジオで市民を守る。

⑧ 市民病院を守る
医師・看護師などが働きやすい職場にし、市民のたよれる市民病院を全力で守る。

岡本守正のお約束

車なしでも安心して暮らせる碧南市に

後援会ニュース

部内資料

2019年10月号外 日本共産党の活動を紹介します。

日本共産党後援会 電話・FAX 42-8706

